



Rotary
第2730地区



宮崎中央ロータリークラブ
ROTARY CLUB of MIYAZAKI-CHUO

週報

今月のテーマ

第1393回例会

2015年7月23日 Vol.30/No.4

■本日の例会

第1394回 平成27年7月30日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 会員卓話

■前回の例会

第1393回 平成27年7月23日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 新年度活動方針…小委員会報告
- 新会員イニシエーションスピーチ

【出席率状況報告】

- ・会員数 50名
- ・出席者 34名
- ・欠席者 16名
- ・出席率 68.00%
- ・7/9の修正出席率 85.71%

■会長挨拶



会長 藤原昭公

チェスレー・ベリーの活躍により全米ロータリークラブ連合会が設立された1910年頃、全米では小児麻痺が多発し、当時人口千人当たり3人の18歳以下の障害児が存在しており、社会問題となっていました。1918年、オハイオ州のエリアにロータリークラブが設立されエドガー・アレンが入会しました。彼は先天的な障害を持った子供たちを救おうと既に活動していましたが、RC設立の話聞き、こういう人道的慈善事業を行うにはロータリーは格好の場所だと考えて入会しました。早速、積極的に近隣のクラブに働きかけ1922年ロサンゼルス大会において身体障害児救済事業に関する決議案をトレード、クリーブランド各クラブと共同提案し、理事会はこれを奨励する決議22-17を採択しました。しかしシュルドン等理念派は創立以来の奉仕の理念を守るべきとしてアレン等、実践派と対立します。議論の中心は多額の支出を伴うクラブによる団体奉仕をロータリーの奉仕と認めるか否かでしたが、個人奉仕と団体奉仕、さらには金銭的奉仕の是非にまで話が広がりました。RI理事会は、収拾がつかない状態になることを回避するために、両派の考え方を調和させるとともに、従来からある色々な奉仕の考え方や行動を整理するための努力を繰り返し、最終的に1923年セントルイス大会で、テネシー州ナッシュビルロータリークラブのウィルR.メニアJr.を中心とする委員会によって起草・提案された決議23-34の採択によって、論争に終止符が打たれ、両派の対立は解消しました。「田中毅 決議23-34の徹底的分析」による。3回にわたり、初期のロータリー歴史をお話しましたが、こうした背景を念頭に決議23-34を読むと、

より一層ロータリーの理解が深まると思います。ご清聴ありがとうございました。

■幹事報告



副幹事 山川 力

- ・鹿兒島RC、鹿兒島西RC、鹿兒島中央RCのクラブ事務局、例会場変更のお知らせが届いております。

- ・山形屋1号館7階社交室(山形屋耐震工事につき)
- ・第2期RLI2730パートⅢの案内が来ております。9月20日(日)鹿兒島県市町村自治会館 9:30～多くの参加をよろしくお願いいたします。
- ・本日ボックスに新会員の推薦案内を入れております。
長田 洋 様 (メンバーズ学習会 おさだ)
異議申し立てがある方は7日以内に申し立て下さい。

■昨年度新会員を推薦された会員様の表彰

- 湯浅敏幸 会員
- 平沼正二 会員
- 平松 寛 会員



■新年度活動方針

■会員選考委員会



委員長 日高海雄

三輪修珍会員と二人でやっています。よろしくお願いいたします。活動方針について申し上げます。定款、細則によればロータリーの会員(仲間)と言うのは、善良な成人、職業上および地域社会において良い世評を受けているものによって構成されるとなっております。

この事を基本に、活動していきたいと思ひます。
活動計画としては組織（クラブ）を生き生きとさせるには、常に良質の血の導入が必要であります。社会的に立派な方、裁量権のある管理職、少壮気鋭の実業人、例会出席にも対応出来る立場の人を重点に進めていきたい。

候補者の推薦の都度、速やかに委員会を開催します。

お願いですが特に入会申請を行った会員からの推薦理由は詳しく書いていただきたい。（企業の仕事内容、肩書きをしっかりと）結果的には個人情報に配慮し推薦者の言葉を充分吟味していく事になるかと思ひます。

選考方法は○大方を推薦者、○職業分類を同じくする人、○各界の情報を素に選考していきます。

■インターアクト委員会 委員長 渡邊 勝
提唱校である宮崎海洋高等学校・日章学園高等学校のインター生に対し、インターアクト活動の意義を啓蒙し、奉仕活動・国際交流の機会を積極的に提供していく。



また提唱校の校長先生・教頭先生・担当教諭との更なる密接なコミュニケーションを深めインターアクトの活動への理解・活動成長を推進していく。

昨年に続き、台湾龍山ロータリークラブとの国際交流活動の継続、国際的な活動をインターアクト生に体験・提供できるきっかけ作りを推進する。良い成果を出して継続的なメインプログラムとして成長できるような活動を行う。

■増強委員会 委員長 坂本弘史
①活動方針／前年度に引き続き、クラブ活性化のために若手会員の勧誘に努める。
②活動計画／新会員を勧誘するために、現会員一人ひとりとのコミュニケーションを図り、入会を勧めるよう協力をお願いする。



■SAA 委員長 山下洋一郎
活動方針といたしましては、例会における運営進行の総合管理および会員の親交を主たる活動をする事です。



- ・事前に会長・幹事・プログラム委員長関係部門と打合せを行なう。
- ・例会時にゲスト及び会員卓話等、充分な配慮を行い運営する。

会員卓話

■大切な水

小西明美 会員



私たちの住む地球は、70%以上は海です。だから地球は水の惑星です。そして、人間の身体も70%以上は水できています。

遙か昔から、太陽が昇り海を照らし、暖められた水は水蒸気となって雲となり、いずれ大地に雨となって降り注ぐ。木々を潤し大地奥深くへ水は浸み込み、永い地下旅行を得て湧き水となり、再び地表へ戻ってきます。そして、小さいせせらぎから小川となり、大河となって海へ帰っていきます。壮大な循環を繰り返しています。

今、店頭には並ぶ水商品はたくさんあります。天然水、ミネラル水、アルカリイオン水、水素水など同じようですが、何が違うのか良くわかりませんでした。調べていきますと、天然水は、その名のとおり、湧き水を採水したもので、ミネラル成分が採水場所で特徴がありますが、基本は、ミネラル豊富な水が多く、いわゆるミネラル水です。

アルカリイオン水と水素水は、水に電気を通して陰電極に発生する、マイナスイオンを多く含んだ水がアルカリイオン水となります。水を電気分解すると、水素イオンと水酸化イオンに分解されますが、水素イオンがマイナス電子をもらい水素原子となり、その水素原子が2つ結合して水素分子になりますので、こちらも陰電極で水素が多く含んだ水が生成されたこととなります。ですから、アルカリイオン水と水素水は同じような作り方と言えますが、商品によって含有濃度が違いますから、お気に召したものを選ばれるとよいと思います。

ここで、脱水予防として直ぐ作れるイオン水を紹介します。コップ一杯の水にレモン汁を5滴ほど落とし、蜂蜜を入れるだけで簡単にアルカリイオン水ができます。口にも爽やかな蜂蜜レモン水を楽しんで、是非、暑い夏を乗り切ってください。

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

- 事務局 〒880-0804 宮崎市富田町10-25 富田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
- 例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
- 会長/藤原昭公 副会長/香川美穂子 幹事/田中 寿
- クラブ会報委員会/委員長:新地康宏 副委員長:江口徹一 委員:鈴木克信、長友久人、小西明美、川崎幸幸